

- 官民連携（PPP/PFI）による地域づくり（インフラの整備・維持管理、公的不動産の有効活用等）は、公的部門の負担削減による財政健全化、公共サービスの質の向上、新たなビジネス機会の拡大による経済成長等の多様な面で効果を発揮するものです。
- この度、PPP/PFIに関する実践的な知識・ノウハウを習得する研修を福岡にて開催します。本日から、参加申込の受付を開始します。PPP/PFIに関心のある地方公共団体の職員の皆様の御参加をお待ちしております。（※切：8月9日(金)17時）
- 研修後には、希望者を対象に個別相談会も予定しております。PPP/PFIの活用を検討している地域の案件を抱えている地方公共団体は奮って御参加ください。

プログラム

※敬称略

	時 間	研修内容	講師
開会/ 主催者挨拶	10:00 ~ 10:30	開講挨拶・PPP/PFIの推進について	国土交通省総合政策局 社会資本整備政策課 政策企画官 上森 康幹
第1部 PPP/PFI研修	10:30 ~ 12:00	PPP/PFI事例について	特定非営利法人日本PFI・PPP協会 業務部長 寺沢 弘樹 氏
	12:00 ~ 13:00	昼休み	
	13:00 ~ 14:00	PPP/PFIを推進するためには	岡崎市総合政策部企画課 課長 岡田 晃典 氏
	14:00 ~ 14:10	休憩	
第2部 サウンディング 研修	14:10 ~ 14:50	サウンディング型市場調査の必要性	鳥取市総務部財産経営課 資産活用推進室 資産活用係長 宮谷 卓志 氏
	14:50 ~ 15:30	民間事業者からみた官民対話について	大和リース株式会社 札幌支店 副支店長 稲垣 仁志 氏
	15:30 ~ 16:30	意見交換会 講演者との質疑応答	鳥取市総務部財産経営課 資産活用推進室 資産活用係長 宮谷 卓志 氏 大和リース株式会社 札幌支店 副支店長 稲垣 仁志 氏 ファシリテーター 九州PPPセンター
	16:30 ~ 16:40	閉会・休憩	
意見交換会	16:40 ~ 18:40	希望自治体のみ 個別相談会 1自治体 20分程度	

日 時

令和元年9月2日(月) 10:00~16:30 個別相談会 16:40~18:40 希望者のみ

会 場

天神ビル11階 10号会議室（福岡市中央区天神2丁目12番1号）

参加資格

これまでにPPP/PFIに取り組んだ経験はないが、御関心のある地方公共団体の職員の御参加を想定しています。
※御経験のある方の御参加も受け付けております。
※恐れ入りますが、民間事業者をはじめとする地方公共団体の職員以外は本研修にはお申し込みいただけません。

参加費

無料(事前の申込必要)

申込締切

8月9日(金)17時

申込方法

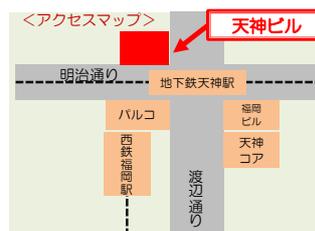
以下のURLにアクセスいただき、登録を行って下さい。
※個別相談会への案件登録を希望される方も以下のURLへ御登録ください。
申込み者多数の場合、参加者を調整させていただくことがあります。
(URL：<https://ppp2019.net/app.php?ctg=6>)

問合せ先

株式会社 産学連携機構九州 加來、池田、藤田
Tel：092-834-2388 E-mail：kpppc-01@k-uip.co.jp

会場案内

- バス 天神各バス停、天神バスセンター下車
 - 地下鉄 天神駅、天神南駅下車 中央口天神地下街 西-2a、西-2b、西-3a
 - 西鉄電車 福岡駅下車
 - タクシー
 - ・博多駅から約 10 分
 - ・福岡空港から約 20 分
- ※天神ビルに駐車場はございません。



研修講師



「PPP/PFI事例について」

特定非営利法人日本PFI・PPP協会 業務部長 寺沢 弘樹 氏

本人の言葉

公共施設等を取り巻く環境は非常に厳しく、自治体は旧来型の行政運営、短絡的な総量縮減やコストカットではもはや生きていけないし、明るい未来もない。自治体が公共施設等の問題を直視し「自分ごと」として捉え、形はカッコよくなくても地道にユルクトンガって、「生きる手段」としてのPPP/PFIを活用して未来を拓いていく。そのための意識改革・決め方を決めること・具体的なプロジェクトの支援をさせていただきたい。

略歴等

流山市役所時代には、2つのPPP(Public Private Partnership:官民連携/Public Public Partnership:自治体間連携)をキーワードに①先進自治体の事例を流山市の状況にあわせてアレンジし、②民間事業者とタイアップしながらシンプルに実践するFMを展開してきた。この間、約120件の視察受入、100件以上の事例発表などを通じて多くの自治体・民間事業者にPPPによるFM推進について普及・啓発を図ってきた。公務員を退職後、2016年度からは日本PFI・PPP協会業務部長として、自治体の公共施設マネジメントやPPPの普及啓発に加え、民間事業者を対象に行政との連携に向けた支援、更には行政と民間事業者を結びつけるための取組など、様々な思いや主体を「紡ぐ」実践に特化した活動を展開している。

知識・経験

【資格】一級建築士、CFMJ認定ファシリティマネージャー

【委員等】FMA_公共施設FM研究部会副会長、自治体等FM連絡会議_代表幹事、自治体等FM連絡会議千葉県地域会_代表幹事、文科省_学校施設の長寿命化計画策定に係る手引作成検討委員会委員、地域総合整備財団(ふるさと財団)_公民連携アドバイザー、八代市_ファシリティマネジメント推進アドバイザー、常総市_公共施設マネジメントアドバイザー、静岡市_静岡市新清水庁舎建設検討委員、富山市_PPP事業手法検討委員会委員等



「PPP/PFIを推進するためには」

岡崎市総合政策部企画課 課長 岡田 晃典 氏

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

- 岡崎市こども発達センター等整備運営事業
・診療機能、相談機能、療育機能、地域相談機能の4つの機能を持つ複合施設をPFI手法(BTO+RO方式)を用いて整備し平成28年度に開設。
- 岡崎市シビックコア地区交流拠点整備事業
・岡崎駅周辺シビックコア地区の有効活用及び駅前の魅力創造に大きく貢献する誘導施設を事業用定期借地方式(30年)により整備。平成29年度に供用開始。
- 岡崎市立小中学校空調設備整備事業
・市立小中学校1,790教室に空調設備を設置する事業を他事例をトレース(テンプレート方式)することで検討から実施に至るまでの事業期間を大幅に短縮することに成功。

共有できる知識・経験

中心市街地活性化推進、新事業手法等検討、公共用地検討、PFI事業推進



「サウンディング型市場調査の必要性」

鳥取市総務部財産経営課資産活用推進室資産活用係長 宮谷 卓志 氏

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

- 鳥取市独自の「PPP導入検討指針」の作成、導入
- 民間ノウハウを最大限に引き出すため「随意契約保証型民間提案制度」を構築
- サウンディング型市場調査を通じて従来型からPPPへの事業手法の転換
- 民間事業者や金融機関、キーマンを巻き込む「PPP勉強会」の開催

共有できる知識・経験

自らが実践してきた僅かな経験しかありませんが、公共施設マネジメントやPPPを進める上で必要な考え方、視点、進め方、仕組み作り等、失敗談も含めて可能な限りお伝えします。



「民間事業者からみた官民対話について」

大和リース株式会社 札幌支店 副支店長 稲垣 仁志 氏

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

- 鈴蘭台駅前地区第2種市街地再開発事業(特定建築者)官の区役所と民の商業施設の複合施設の整備 PPP/PFI事業全般及び商業施設開発など民間事業者として取組みの考え方を提供
PPP事業(BTO方式、リース方式、公有地活用など)の実務と推進、官民複合施設の開発の実務
- 東京外国語大学国際交流会館3号館整備運営事業のPPP事業。(大学生寮のPPP事業の創生事業)他
- 国土交通省PPP協定に伴い、全国の自治体職員向けのPPPセミナー公民連携Dチャンネルの企画運営行いPPPを推進(過去2年全11回の開催で約4,000名以上参加)

共有できる知識・経験

PPP/PFI事業全般及び商業施設開発など民間事業者として取組みの考え方を提供
PPP事業(BTO方式、リース方式、公有地活用など)の実務と推進、官民複合施設の開発の実務